

令和6年10月24日

## 踏切事故をなくすために！

### ～ 幼稚園等で踏切安全教室を開催／踏切道で啓発活動を実施 ～

中国運輸局では踏切事故ゼロを目指すため、11月1日～30日の1か月間を踏切事故防止啓発活動の重点月間と定め、中国四国管区警察局、中国地方整備局及び鉄軌道事業者と連携し、踏切事故防止キャンペーンを平成2年度から実施しています。（1日～10日は強化期間として実施します。）

今年4月には群馬県内の踏切で小学生が電車にはねられる痛ましい事故が発生しているなか、このような事故を防ぐために、来春小学校に入学する幼稚園等の園児を対象とした踏切安全教室を開催します。特に第4種踏切<sup>(※)</sup>が多い山口県では、初めて山口県警察本部と合同で踏切安全教室の取組を推進します。

また、キャンペーン初日には、修大協創中学校・高等学校と協力し、踏切事故防止のチラシ等を踏切通行者に配付し、安全意識の高揚を図ります。

(※) 第4種踏切：遮断機及び警報機が設置されていない踏切道

#### 【取組事項】

#### 1. 踏切安全教室の開催（紙芝居や模擬踏切、ミニ電車を使用し踏切の安全な渡り方を勉強）

実施予定日時	施設名
11月1日(金) 10:00～	認定子ども園広島光明学園 <sup>※1</sup> (広島県広島市東区)
11月7日(木) 10:00～	廿日市聖母マリア幼稚園 <sup>※1</sup> (広島県廿日市市)
11月11日(月) 10:00～	玖珂幼稚園 (山口県岩国市) <sup>※2</sup>
11月11日(月) 13:30～	聖華保育園 (山口県光市) <sup>※2</sup>
11月12日(火) 10:00～	貞源寺保育園(山口県山陽小野田市) <sup>※2</sup>
11月12日(火) 13:00～	真珠幼稚園 (山口県山陽小野田市) <sup>※2</sup>

参加：J R西日本/広島電鉄/山口県警察本部/中国運輸局  
(<sup>※1</sup>のみ参加) (<sup>※2</sup>のみ参加)



#### 2. 踏切道での啓発活動（チラシ、グッズ等配布）

日時：11月1日（金）7:30～8:15 ※雨天中止

場所：広電宮島線鈴峯踏切（修大協創中高前駅横）

参加：修大協創中学校・高等学校/J R西日本/広島電鉄/  
広島西警察署/中国運輸局 ほか



#### 3. 鉄道利用者や自動車ドライバーに対する踏切事故防止の周知

駅や列車内のポスター掲示。車内放送やラジオによる呼びかけ。

電光掲示板による啓発メッセージを表示。

～プレス先～

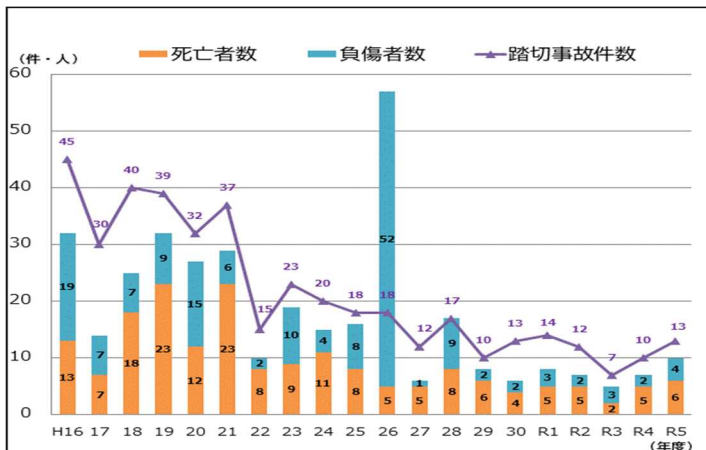
広島：合同庁舎記者クラブ、経済記者クラブ、県政記者クラブ  
山口：山口県政記者クラブ

#### 【問合せ先】

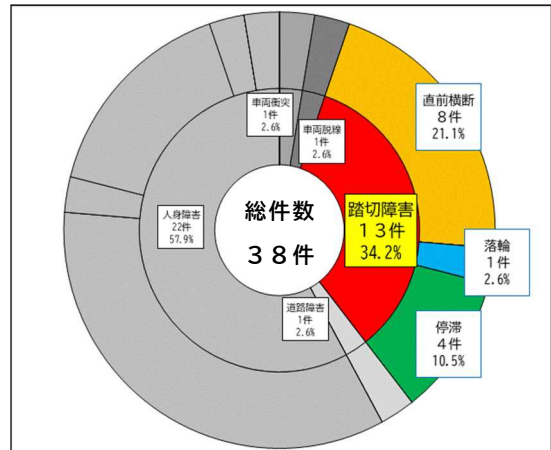
中国運輸局鉄道部安全指導課  
担当：中山(なかやま)  
中谷(なかたに)  
☎082-228-8799

## 【参考】中国管内の踏切障害事故発生状況

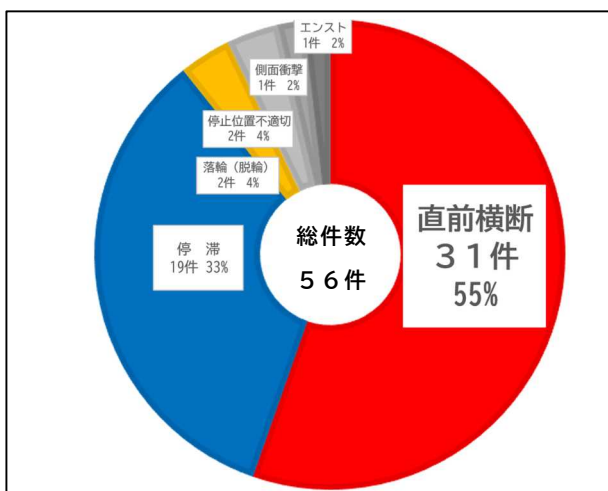
- ・踏切障害事故件数は年々減少傾向ではあるが、令和3年度以降、2年連続で増加している。令和5年度は13件発生しており、鉄軌道運転事故（計38件）の約35%を占めている。
- ・令和5年度の踏切障害事故の原因別では「直前横断」が8件、「停滞」が4件となっている。
- ・令和元年度以降の踏切障害事故（計56件）のうち、「直前横断」による事故は31件発生しており、全体の半数以上を占めている。



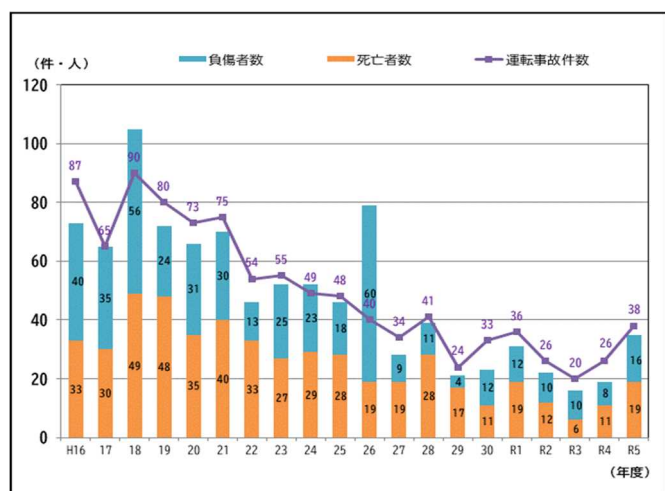
踏切障害事故件数及び死傷者数の推移



鉄軌道運転事故の内訳(令和5年度)



踏切障害事故の内訳(令和元年度以降)



(参考) 鉄軌道運転事故件数及び死傷者数の推移

- ※ 「運転事故」とは、列車衝突事故、列車脱線事故、列車火災事故、踏切障害事故、道路障害事故、鉄道人身障害事故及び鉄道物損事故をいう。
- ※ 「直前横断」とは、列車が踏切を通過する直前に自動車等が踏切に進入して列車等と衝突したものをいう。
- ※ 「停滞」とは、交通渋滞、自動車等の運転操作の誤り等により踏切道から進退が不可能となったため列車等と衝突したものをいう。

# 取材要領

## 1 事前申込みについて

取材を希望される方は、問合せ先の安全指導課担当者まで、e-mailにて事前申込みをお願いします。事前申込みがない場合は取材が出来ませんので、ご注意ください。

(1) 申込期日は厳守をお願いします。

- ① 11月 1日 鈴峯踏切啓発活動 10月30日(水) 14:00必着
- ② 11月 1日、7日 踏切安全教室(広島県) 10月30日(水) 14:00必着
- ③ 11月11日、12日 踏切安全教室(山口県) 11月 6日(水) 14:00必着

・申込先(メールアドレス)

nakayama-m59qq@mlit.go.jp (中山)、nakatani-m5974@mlit.go.jp (中谷)

(2) メールに以下の事項を記載してください。

- ・所属クラブ名
- ・会社名及び部署名
- ・取材者の役職・氏名(取材者全員の役職・氏名(ふりがな)を記載願います。)
- ・連絡先(代表者1名で可。携帯電話番号など)
- ・取材日
- ・テレビカメラ持込みの有無

※記載いただきました個人情報については、当該取材に関する連絡以外では使用いたしません。

## 2 取材場所での留意事項について

(1) 視察箇所における取材に当たっては、必ず社名入りの腕章を着用し、現地取材担当者及び鉄道事業者等の指示に従ってください。

(2) 視察箇所の留意事項は次のとおりです。

- ・取材用の駐車場はございませんので、近隣の有料駐車場をご利用ください。
- ・11/1踏切啓発活動は、広電宮島線修大協創中高前駅横です。
- ・踏切安全教室の最寄り駅は、11/1アストラムライン 牛田駅(徒歩10分)、11/7広電 廿日市市役所前駅(徒歩10分)、11/11JR岩徳線玖珂駅(徒歩2分)、JR山陽線島田駅(徒歩5分)、11/12JR山陽線厚狭駅(徒歩20分)です。
- ・個人情報保護のため、学生や園児の顔や名札等の撮影には一部制限を設ける場合がございます。